

会員・組合委員 各位

「紀伊半島豪雨災害対策事業、および天ヶ瀬ダム再開発事業 現地見学会」

平成 26 年度 合同見学会 御案内

関西地質調査業協会 理事長 荒木 繁幸
(一社)日本応用地質学会 関西支部 支部長 釜井 俊孝
(協)関西地盤環境研究センター 理事長 高村 勝年

平素は関西地質調査業協会、日本応用地質学会、関西地盤環境研究センターの活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の技術見学会としては三団体の技術交流や親睦をかねて、合同で見学会を実施する運びとなり、平成 23 年台風 12 号で被災した紀伊山地の深層崩壊対策事業（赤谷地区ほか）、および天ヶ瀬ダム再開発事業の「現地見学会」を企画いたしました。

近年、局地的集中豪雨による土砂災害が日本各地で頻発しており、ハード・ソフト対策の両面から土砂災害に対する今後の在り方について注目されております。今回の見学会は、平成 23 年台風 12 号の集中豪雨により発生した紀伊半島各地の深層崩壊の地形地質状況ならびに砂防事業の現況を見学する予定です。また、天ヶ瀬ダム（京都府宇治市にある高さ 72 メートル、長さ 254 メートルのアーチ式ダム）における再開発事業（現在のダムの放流能力を増強するためダムの左岸側にトンネル式放流設備を建設）を見学する予定です。

本見学会では、京都大学教授の千木良雅弘先生に現地をご案内していただきます。
新しい見識および交流を広げる絶好の機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

[日 時] 平成 26 年 11 月 24 日(月・祝日)～25 日(火)

雨天でも行います。

[定 員] 先着申し込み 30 名様まで。

[集合時間] 10:00

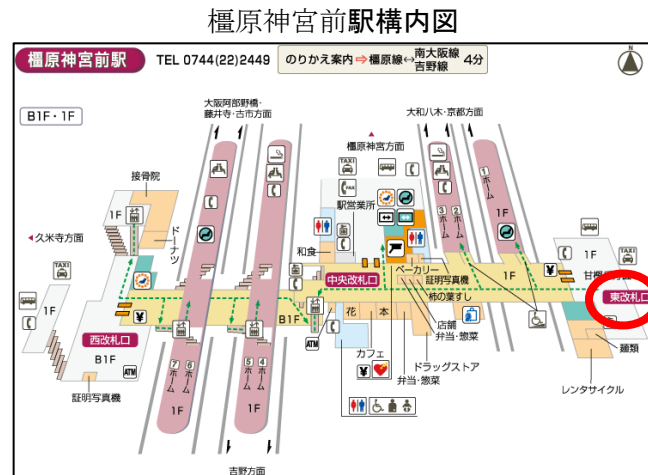
[集合場所] 近鉄南大阪線「橿原神宮前」駅
東改札口に集合。

(受付にて出欠確認を受けて下さい。)

[服 装] 着衣は多少のよごれが生じても良い作業着が
適当です。ヘルメットの持参をお願いします。

[C P D H] 15.0H

[行 程] 橿原神宮駅(近鉄南大阪線) → 紀伊山地 深層崩壊(赤谷地区・長殿地区・清水地区)
→ 宿泊[高野山宿坊・北室院] → 高野山写経または散策 → 天ヶ瀬ダム →
京阪電車宇治駅
17 時頃解散予定 [中型バス 2 台で移動します。]



[参加費用] 1 人あたり 6,000 円(宿泊・食事代を含む)

[申込み方法] 11 月 7 日までに、以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。なお、参加費用は申込みと同時に納入して下さい。

①参加申込書を、郵便または FAX にてお送り下さい。

②「ジオ・スクーリングネット」ホームページ www.geo-schooling.jp からお申込み下さい。

[申込み先] 関西地質調査業協会事務 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-14-15

FAX 06-6446-0609 TEL 06-6441-0056

[会費納入先] 銀行振込先 りそな銀行御堂筋支店 普通預金

0 1 1 5 7 2 6 関西地質調査業協会

郵便振替先 0 0 9 4 0 - 9 - 8 8 5 3 9

キ リ ト リ 線

平成 26 年 月 日

平成 26 年度 技術見学会

参加申込書

会 社 名 :

参 加 者 名 :

住 所 :

電 話 番 号 :

生 年 月 日 :

メー ル ア ド レ ス :

会費納入方法 : ①銀行振込 ②郵便振替

銀行振込先 りそな銀行 御堂筋支店 普通預金

0 1 1 5 7 2 6 関西地質調査業協会

郵便振替先 0 0 9 4 0 - 9 - 8 8 5 3 9